

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度冬期道路管理支援検討業務
業 務 概 要	計画準備1式、AI路面凍結予測モデルの精度向上1式、AI積雪検知モデルの精度向上1式、AI路面再凍結予測機能の追加1式、報告書作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 5年 8月 3日
契 約 業 者 名	令和5年度冬期道路管理支援検討業務建設技術研究所・CTI グランドプラン
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	14,960,000円(税込み)
予 定 価 格	14,960,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること)
業 務 場 所	福岡県久留米市高野1-3-1
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 8月 4日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月15日
備 考	入札情報サービス (PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度冬期道路管理支援検討業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野1-3-1
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル
会社名：令和5年度冬期道路管理支援検討業務建設技術研究所・CTIグランドプランニング設計共同体
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、前年度までに開発した「冬期道路管理支援システム（仮称）」の精度向上と機能の強化を図りながら試行運用するもので、これにより冬期道路管理の高度化を図ることを目的とする。
 - 2) 業務の内容
計画準備 1式 AI路面凍結予測モデルの精度向上 1式 AI積雪検知モデルの精度向上
1式 AI路面再凍結予測機能の追加 1式 報告書作成 1式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を16者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。
参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。
特に、「実施方針・実施フロー・工程表その他」の業務理解度における業務内容に関する具体的な記載があり、特定テーマの「AIを活用して路面再凍結の予測方法を検討する際の留意点」に対する技術提案では提案内容を裏付ける業務実績などが明示され優れていた。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 防災・技術課長